

第 58 回上越地区中学校柔道大会

兼 第 49 回新潟県中学校総合体育大会上越地区予選会 要項

- 1 主 催 新潟県中学校体育連盟 上越地区中学校体育連盟
- 2 共 催 妙高市教育委員会
- 3 主 管 妙高市中学校体育連盟
- 4 後 援 妙高市 一般財団法人妙高市スポーツ協会 上越地区柔道連盟 頸南柔道連盟 上越市柔道連盟
- 5 期 日 平成 30 年 7 月 3 日 (火)・4 日 (水)
- 6 日 程

| | | |
|---------|-------------|-------------------|
| 〈第 1 日〉 | 受付(1 回目計量) | 7 : 45 ~ 8 : 15 |
| | 会場準備・練習 | 8 : 30 ~ 10 : 25 |
| | 代表者会議 | 10 : 00 ~ 10 : 25 |
| | 開会式 | 10 : 30 ~ 10 : 50 |
| | 競技開始 | 11 : 00 |
| | 男女団体戦 | |
| | (2 回目計量) | 12 : 00 ~ (30 分間) |
| | 男女団体戦 | |
| | 競技終了予定 | 15 : 00 |
| 〈第 2 日〉 | 受付 (3 回目計量) | 8 : 00 ~ 8 : 30 |
| | 代表者会議 | 8 : 40 ~ 8 : 55 |
| | 競技開始 | 9 : 00 |
| | 個人戦男女決勝まで | |
| | 競技終了予定 | 14 : 45 |
| | 閉会式 | 15 : 00 ~ 15 : 30 |
- 7 競技会場 妙高市総合体育館 (はねうまアリーナ) 4 F 柔剣道場
〒944-0047 妙高市白山町 4-1-30 TEL 0255-78-7468
- 8 競技種目
 - (1) 団体戦男子
 - (2) 団体戦女子
 - (3) 男子個人戦 ・ 50kg 級・55kg 級・60kg 級・66kg 級・73kg 級
・ 81kg 級・90kg 級・90kg 超級
 - (4) 女子個人戦 ・ 40kg 級・44kg 級・48kg 級・52kg 級・57kg 級
・ 63kg 級・70kg 級・70kg 超級
- 9 競技規則 試合規定は、国際柔道連盟試合審判規定・国内における少年大会特別規定 (2018 年 1 月施行) 、及び本大会申し合わせ事項による。
 - (1) 体重測定 計量については、下半身については袴を着用し、上半身については男子は裸、女子は白い T シャツ (ワンポイント可 100 cm² 以内) とする。
1 日目 7 時 45 分より学校別に 1 回目の計量を行う。1 回目を通過しなかった者は 1 日目の団体

戦午前の部終了後、2回目の計量を行う。2日目8時より3回目の計量を行う。3回目も通過しなかった者は失格とする。個人戦のみの参加選手は、2日目の計量を合格すればよい。

(2) 柔道衣点検

①開会式後に、柔道衣点検を行う。

②柔道衣に必ずゼッケン(学校名・名字入り)を縫い付けて出場すること。

ア サイズは横30~35cm、縦25~30cmとする。

イ 名字(姓)は上側2/3、学校名は下側1/3とする。

ウ 書体は太字ゴシック体とする(明朝または楷書でもよい)。

エ 文字色は、男子は黒色、女子は赤色とする。

オ 縫い付け場所は襟から5cm~10cm下部の位置で、周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。

③新規格(2017年度実施)柔道衣(IJFマーク赤枠)とする。帯はIJFマーク赤か青となる。

・柔道衣は白色とし、女子の黒帯は白線入りは不可。

・公益財団法人講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。

・両腕を前に伸ばしたときに、手首が袖でおおわれているもの。

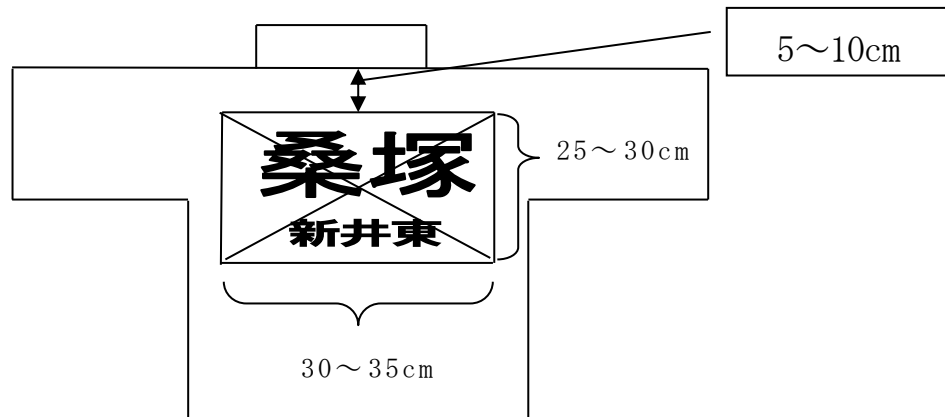
・起立した状態で、袴がくるぶしをおおっているもの。

・襟を2つに折り曲げたときに、容易に垂直に曲げられるもの。 等

(3) 柔道衣コントロールの際は、試合時に着けるサポーター等を着用して受けること。

(4) 胸マーキングについて、所属学校以外は不可とする。

(5) 帯には選手の名前以外の刺繍は禁止とする。



(6) 試合場 2試合場で行う。

10 競技方法

(1) 団体戦

① 登録人員 ・男子 監督1名、コーチ1名、選手5名、補員2名、計9名

・女子 監督1名、コーチ1名、選手3名、補員1名、計6名

・制限 各校男女1チームとする。

② 試合形式 ・男子 選手5名の点取り方式とする。

・女子 選手3名の点取り方式とする。

③ 試合時間 3分とする。

④ 決勝トーナメントにおいて、代表戦3分で決着がつかない場合、時間無制限の延長戦(ゴールデンスコア)で勝者を決定する。

⑤ 優先順位 「一本」=「反則勝ち」 > 技有 > 僅差(「指導」差2)

※リーグ戦で同点のチームが出た場合、当大会申し合わせにより勝敗を決する。

⑥ 審判 主審1名、副審2名の3審制とする。(予選は2審制の場合もある)

⑦ 試合方法

・団体戦は出場チームが6チーム以上の時には、2グループ以上の予選リーグを行ない、各リーグの上位2チームを予選通過とする。

・予選リーグを通過したチームにより、決勝トーナメント又は決勝リーグを行い、順位を決定する。決勝トーナメントの際はシード制をとり、予選同グループのチーム

は決勝戦まで対戦しないようにする。3位（1チーム）まで決定する。

- ・団体戦の出場チーム数が5チーム以下の場合は、全出場チームでのリーグ戦で順位を決定する。
- ・選手の編成は、体重が最も軽い者を「先鋒」とし、以下順次体重順に編成すること。（選手に替えて補員を補充する際も、体重の順序に従って、選手を並び換えなくてはいけない。）
- ・メンバー登録後に欠場者があり、試合1日目の朝に登録人数に満たない時は、代表者会議において登録メンバーの補充を認める。但し、代表者会議後の補充は認めない。
- ・ケガ等により試合を辞退した選手は、その日のそれ以降の試合には出場できない。
- ・不正があった場合は失格とする。
- ・チームの人員が、男子は5名、女子は3名に満たない場合においては、不足分は「不戦敗」とする。人員不足で対戦する場合、対戦順の早い者の側を空けて、「不戦勝」を相手に与えなければならない。先鋒から順に空けておく。
- ・勝敗の判定基準は「指導」差2以上とし、順位決定は、次の順序とする。

予選リーグ

- ア. 勝敗
- イ. 勝者数（リーグの合計）
- ウ. 勝者の試合内容
- エ. 敗者数とその内容
- オ. 代表戦（1名 任意選出）

決勝トーナメント

- ア. 勝者数
- イ. 勝者内容
- ウ. 代表戦（1名 任意選出）

- ・代表戦の判定基準は団体戦と同様（「指導」差2以上）とするが、3分間の本戦で差がない場合は延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。延長戦による勝敗の判定基準は個人戦と同様とする。

(2) 個人戦

- ① 試合形式 トーナメント戦を原則とする。参加者数によっては、リーグ戦を導入する。3位決定は敗者復活戦を適用する。
- ② 試合時間 3分。決着のつかない場合は時間無制限の延長戦（ゴールデンスコア）を行う。
- ③ 審判 主審1名、副審2名の3審制とする。（予選は2審制の場合もある）
- ④ 判定基準 本戦の3分間での勝敗の判定基準は「一本」「技有」「僅差（指導差2）」とする。両者ノースコア、又は「指導」差が1の場合は、延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。ただし、延長戦での勝敗の判定基準は「指導」差1がついた時点で勝敗を決する。

3位を決定するために敗者決定戦（ダブルリペチャージ方式）を行う。敗者復活戦は次の通りを行う。

- ア ベスト8以上の者で、準決勝進出者に敗退した者が出場できる。
- イ 決勝進出者は敗者復活戦を行わない。
- ウ たとえ本戦で対戦したとしても、敗者復活戦においても同じ選手同士の試合を行うことがある。

11 参加資格

- (1) 上越地区の中学校・中等教育学校に在籍（通学）し、当該校校長が参加を承認した生徒。
- (2) 県大会予選をかねるため、十分試合ができる力量をもった生徒であること。
- (3) 柔道経験が6カ月以上の者。
- (4) 個人戦に出場するには計量を通過すること。
- (5) 監督は校長・教員または部活動指導員とする。コーチは当該校校長が認めた者。但し、外部指導者については、「県大会への外部引率者の特例細則」に準ずる。

- 12 表彰 (1) 団体戦 3位(1チーム)まで賞状、優勝校には優勝杯(持ち回り)を授与する。
1位のチーム男子7人、女子4人に個人賞状を授与する。
(2) 個人戦 各部・各階級5位まで賞状を授与(3位1名、4位1名、5位2名)する。優勝者には
トロフィー(持ち回り)を授与する。但し、人数が少ない階級は3位まで賞状を授与する。
- 13 申込み (1) 所定の用紙による。但し、外部指導者については、上越地区中体連の定めた指導者承認書を提出
のこと。
(2) 申込先：〒944-0051 妙高市錦町1-2-1 TEL0255(72)2828
妙高市立新井中学校 上越地区中学校柔道大会事務局 桑原 大和
E-mail: kuwabara_hirokazu@ac.city.myoko.niigata.jp
(3) 申込〆切： 6月13日(水) 17:00(電子データ提出)
6月14日(木) 17:00(職印付申込書提出)
(4) 参加料：登録選手、一人550円(大会当日、受付時に納入のこと。)
- 14 組合せ 平成30年6月15日(金) 午後2:00より準備委員会で行なう。
会場 妙高市総合体育館 研修室
- 15 県総体申込み (1) この大会は新潟県中学校総合体育大会の予選を兼ねる。
(2) 男子団体戦2位以上のチーム、個人戦各階級3位以上の選手は新潟県中学校総合体育大会への出
場の義務を負う。ただし、今年度、男子個人55kg級のみ4人の出場枠となる。
(3) 女子団体戦については、フリー参加とする。
(4) 地区大会終了後、県総体の申込みの受付を行なう。参加各校は、下記の書類(新潟県中学校体育
連盟HP記載)を持参すること。
① 県大会参加申込書(事前に校長職印・記載者印を押印のこと)
② 参加料納付書、責任者印を押印のこと。
③ 参加料(1人900円)
④ 宿泊申込書
⑤ 指導者承認書 ※④、⑤は該当校のみ提出する。
- 16 その他 (1) 開閉会式には全員参加を原則とする。(個人戦のみ参加の選手はその限りではない)
(2) 本大会の宿泊については斡旋をしない。
(3) マナーに関する事項
① 大会中に選手の気持ちを乱すような声掛けはしない。
② 審判の判定に対しての抗議は一切受け付けない。
③ 試合中は、「待て」がかかっている時以外に、選手に技術的なアドバイスをしない。
④ 選手が本来の力を発揮できるよう、公共のマナーを守り、会場にいる全ての人で良い大会にする
ようスポーツマンシップ及びフェアプレーを遵守すること。
(4) 本大会に関する問い合わせ先

上越地区中体連柔道競技専門部長 桑原 大和(妙高市立新井中学校)
〒944-0051 妙高市錦町1-2-1
電話 0255-72-2828 FAX 0255-72-2628
E-mail : kuwabara_hirokazu@ac.city.myoko.niigata.jp